

**令和２年度第５回守谷市保健福祉審議会
書面協議結果説明書【保健センター】**

◎報告事項№.４ 高齢者向け接種を実施するための新型コロナウイルスワクチン供給量について

○委員の意見等（概要）

１． 佐久間委員

【意見】

高齢者向け接種を実施するための新型コロナウイルスワクチン供給量について協力機関の情報をまとめ、計画を立てるのは大変な作業だったと思います。

高齢者の接種で２か月半、それ以外の者で４か月半となっており、円滑に接種を進めるためには、市民の協力が不可欠だと感じました。気になるのは、基礎疾患がある者は接種を優先したほうがよいと聞くが、それは自治体で把握できないと思うので、どのように考えているのか知りたい。

【回答】

基礎疾患を有する者の優先順位は、６５歳以上の高齢者に次ぐものとなっています。お見込みのとおり、基礎疾患の有無については、市では把握できないため、高齢者以外の者の接種券等は、基礎疾患の有無にかかわらず一斉に郵送します。

高齢者以外の者の接種を開始するに当たり、基礎疾患を有する者に限定した予約期間を設ける予定ですが、予約時に基礎疾患があることの証明を得ることはできないため、あくまで自己申告制となります。

市としましては、基礎疾患を有する者への接種を優先する必要性等の周知に努め、接種を希望する基礎疾患を有する者が、できる限り早期に接種を受けることができるよう努めてまいります。

２． 西川委員

【意見】

地域住民から、ワクチン接種に関連するスケジュール等を問われた場合、本資料に記載されている内容（例えば、６月末までに６５歳以上の高齢者全員の２回分のワクチンを自治体配送完了予定・・・など）を口頭でお伝え可能でしょうか？

【回答】

お伝えいただいて構いません。ただし、市内医療機関や公共施設での集団接種において１日に接種できる回数には限界があるため、ワクチンの配送が完了されても、直ちに高齢者への接種の完了が見込める

ものではないことにご留意ください。

高齢者への接種は、現時点では、5月中旬以降から本格的に開始できるものと見込んでいます。高齢者の接種期間は、少なくとも2ヶ月半以上必要と見込んでいます。

3. 関根委員

【意見】

各医療機関へのボランティアや短期間の事務系アルバイトなども必要に応じて募集やサポート必要だと思いました。

【回答】

新型コロナウイルスワクチン接種対策室では、接種体制構築に向けてアルバイトによる増員を行っているところです。また、各医療機関へのボランティアや事務員の派遣についてはニーズを精査し、必要に応じて検討を行います。